ひまわり

http://www.wel-himawari.net

(土) 19:30~まわるひまわり盆踊り

問い合わせ先

まわるひまわり盆踊り

瑞雲荘供養盆踊り 0978-52-2233 (瑞雲荘

こころにひまわりを…

杵築市

訪

通

信

きつき訪問看

護ステーション

に を と教守何今巣 る 熱中症は大丈夫ですか?

τ る障害 を 下 る は も の 分い め 整 ま皮 は ま 膚か 重 症 せ が 5 け

点です。 なる 日 常生活 で け

さ 乾素材 を さけ で き、 ゃ の 日 傘 活

た服装の工夫をし よう 水分 に + な しょ衣 グ など 給 てさ もま

絵画教室 「ダリア」 荒木弘子様 作品

き 放 が 熱 症 起 恵 中 膚 発 な は次 重 て陰 症

0978-66-5500(ひまわり阿部)

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行

0978-52-2233 0978-66-5500

社会福祉法人びはわり理念

・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献

基本方針

利用者のあるがままの姿を受入れ、見守り、優い安らぎの ある施設にします ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で

指します ・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明る〈気持ちの

・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

平等な援助に努めます 地域の関係機関と連携し

良い態度で接します

会 方

の を 用 5 てく 遊 ち られ 大田 を こに び 。 、 お ど 目 さ こ 歌 こど まい



冠ルトは振!プ埋月にを

指せ優勝 金して 高の尾

坂 西 美 加 子 7月よりひまわりハウスに勤務してい 6月よりヘルパーステーションで勤 ます。人生の先輩方に対して失礼の 務しています。まだまだ未熟な私 ないように誠意を持って笑顔で頑張 ですが、精一杯頑張りますのでよ りますのでよろしくお願いします。



由美子 ろしくお願いします。

じた

つ

を

٢

か

ういたと にた。紫

坂は初めたでなぁ も たい 5 わ ま たらま る よ 年 ラ て イ 行 だ 美 満

¬ し 開 二 か の

っ時

感

<u>ー</u>の



頂普段、手

芸 提灯

をさ

夕

IJ

伝

されな

つ

づ

等

飾

IJ

で

短冊に 込 め

て

笹

う を 5

'n

に移 でで初設 は のこ 避 東乗 め定月 北り す ての も日 る れ難 こ ま訓 ٢ む ۲ で練 フ避 ま でがも で き目 訓 時 出 ア訓 るの間来練た か と当がたいたかの 5 を て デ 非実 で きイ か た つ す フ のロ してが でア にし スか ままそ いれムらり 。まか | 玄 込 今 れたいれム لح お南しらズ関む回い

海た車にままはう

の里 デ サ

陽花 見学

さ しれ れ る 完 は は

ل ک

出た口を 来作々通常品にす

えは言か で 店 わ な皆 員 れ 5

のて

喜方い案

ばもま外

れ褒し難

てめたし

まくしな

しだかこ

いて

تع

こ

程 成

の

樣

の 陽花が 残念なことに紫陽花 植 え か花が の 二 終 の わ わ坂 な った つへ 斜面 水 阳 花 の が 時 を見 広 期を 抜 学 が けに つ て を掛 しし 越け えま ま てし るし

ے 手 な 用 がら見る見る 昔よ う な うち つ 利 沢 Ш で の こ IJ 話 を を しいは作さるも



るり は為ま 必にす 要 日 を 反 で頃そ 今

7月から勤務しています渡邉 です。皆様と一緒に頑張っ ていきます。宜しくお願い いたします。



中 りな まだ、未熟な私ですが、日々 努力を怠らず、ご利用者様 に快適に過ごして頂ける様 に精進していきます。

の

た

今

過ごし

<

多も

交 わ い ⁻

大変盛

り 上

が

つ

た

取

組の

く飛びれる利用が

ゃ

しし

け

لح

も

た 職

員

面白

l١

に着

替

え

本

気 ま

の

つ

がを

衣がち

い

お

祝

しし

ピ

IJ

合

装

を

な 行

しし

ヮま

おし

樣

らは

変な



佐 藤 太 地 6月から瑞雲荘に勤務させて 頂いてます。優しく丁寧な 介護を常に心掛けて頑張り ます。



たかま

さい

たき動 が 缶 を 7 、 や 行 月 おい 弁 ま 日 当 し に つですごの空箱にひまわれ 等のり が 々川 八 の にウ ゴはス に な ミ ジ 周っが ュ 辺 な -てあ の お リス清 りまの掃 まし空活

う τ 日 後 おにいをも

てで祝色た楽皆

だ

ょ

々な出

物

を

考え

きはた挑れ方夫名のだ

誕 生日 ぶたバる作 | 等 () ん月きとん

野

八

ナ

声と地 た の を話域 で かがの はけ出方 が 力 な てて々 を いいたに 合でたんも しだ わせ ゃ ょけ て う か地あか こ 活 とがづ れ のとけ 交うん か に 5 IJ

たの 無料 皆 U L IJ たの で で でわの丈 4 す 会 竹細 で ま議 先 し所 着 工 50 体 た大浜 分リ 名 参 ブゾ 日 に で 加口工 す 目クパ に 午的大丨 行 合 いう は 会 ク 先 の に 後 がか か 5 イて 良心 い配の ⁵⁰ べ 行



そうな

も が等い 組毎で々け